



# 明新館通信



イメージキャラクター  
「めいのすけ」

平成28年度  
第9号(通巻114号)  
山形県立上山明新館高等学校  
山形県上市市仙石650番地  
TEL 023(672)1700  
平成29年3月27日(月)発行

日日新 又日新 (日日新大に又日に新大なれ)

<行事予定>

<4月>

- 1日(土)
- 2日(日)
- 3日(月) 職員会議
- 4日(火) 学年会、分掌課会  
教科会
- 5日(水) 課長主任会
- 6日(木) 職員会議
- 7日(金) 新任式、始業式  
入学式、PTA入会式
- 8日(土)
- 9日(日)
- 10日(月) 1年ベシックセミナー  
(~12日)  
2・3年課題テスト  
対面式、校歌練習①  
進路希望調査①
- 11日(火) 1年課題テスト  
部顧問会・校歌練習②
- 12日(水) 部紹介、尿検査①
- 13日(木) 身体計測(1・2校時)  
SC①
- 14日(金) 身だしなみ一斉指導①  
進路指導委員会①  
1年胸部レントゲン・  
心電図検査
- 15日(土)
- 16日(日)
- 17日(月) 3年自転車点検  
(~18日)  
学校一斉退校日
- 18日(火) 部総会、1年貧血検査
- 19日(水) 2年自転車点検  
(~20日)  
2・3年顔写真撮影  
分掌課会
- 20日(木) 諸検診  
1年顔写真撮影  
尿検査②
- 21日(金) 第1回PTA役員会
- 22日(土)
- 23日(日) 南東北インターハイ  
百日前イベント
- 24日(月) 顔写真撮影(次席・再度)  
課長主任会、SC②
- 25日(火) 各種委員会①(前期)  
単位追認テスト①
- 26日(水) 職員会議
- 27日(木) 諸健診  
各種委員会②(前期)
- 28日(金)
- 29日(土) 昭和の日
- 30日(日) PTA総会  
3年保護者進路ガ  
イダンス

## 平成28年度 山形県立上山明新館高等学校 第24回卒業証書授与式

### 259名の卒業生が巣立つ

「上山明新館高校で学んだことに、自信と誇りを持ち、21世紀の担い手として、未来に向かって力強く羽ばたいていけることを」(校長式辞より)



卒業証書授与

3月1日、本校体育館において、第24回卒業証書授与式が挙行されました。上山市長(本校教育振興会長)横戸長兵衛様はじめ20名のご来賓のご臨席を賜り、厳粛、かつ、すがすがしい雰囲気の中で式が挙行されました。

寒河江茂校長は、式辞の中で、宮澤章二さん(東日本大震災後にテレビで放映された

「くころ」は見えないけれどくころづかい」は見える、くおもい」は見えないけれどくおもいやり」は見える」という詩を作られた方です)の「出発の意味」という詩を、はなむけの言葉として、卒業生に送りました。次は、その詩の一節です。

〈進もう〉と決意するからこそ 道がある  
自分の道は 自らの努力でしか歩けない  
それを 身をもって確かめるための 出発

(宮澤章二「出発の意味」より)

在校生送辞では、在校生代表の丹野優唯(ゆい)さんが、「勉強だけでなく、部活動やボランティア活動などで得た経験は、先輩方にとって、これから生きていく糧になると思います。」等と、激励や感謝の気持ち、在校生としての決意などを伝えました。



在校生送辞

卒業生答辞では、卒業生を代表して松田愛美(あみ)さんが、「たくさんの支えがあったからこそ、私たちは大きく成長できました。本当に、ありがとうございました。私たちには応援してくれている人がたくさんいる、このことを励みに、これからも前へ進んでいきます。」「仲間へ。この3年間はともに新しいことへ挑戦し、その中で悩み、決断し、成功や失敗を繰り返してきました。楽しいことも、つらいことも、全部一緒に乗り越えてきました。今まで学んできたことはこれからの私たちの糧となります。自信と勇気をもってその一歩を踏み出しましょう。」等と、感謝の気持ちや新生活に向かう決意などを表しました。



卒業生答辞

## 進路体験を語り継ぐ会

3月15日、本校において、「進路体験を語り継ぐ会」が行われました。「卒業生の進路実現に至る実体験を伝えることによって、在校生自身の進路意識の高揚・深化」を図ることが目的で、当日、40名の卒業生が来校し、6グループ（「四年制大学・公立短大」「私立短大」「理系進学」「看護医療」「就職」「公務員・専門学校」）に分かれ、自身の体験を後輩に伝えてくれました。ま新しいスーツを着た先輩たちの話に、2年生、1年生は、集中して耳を傾けていました。



### 第2回学校評議員及び学校関係者評価委員会報告

2月16日に、本校会議室において、「第2回学校評議員及び学校関係者評価委員会」が行われました。①平成28年度指導の重点及び具体的方策について（年度末評価）、②平成28年度学校評価について（生徒・保護者・職員からのアンケート集計結果）、③各種活動（活力あふれる高校づくり推進事業他）の3点について、協議しました。委員の方々からは、「学校を訪問するたび、生徒がしっかり挨拶をしてくれて気持ちがいい」、「授業を参観したが、生徒が集中して学習に取り組んでいて、授業態度が立派である」等々、貴重なご意見をいただきました。アンケートの結果等の「学校評価」は、4月中に本校ホームページに掲載いたします。

<http://www.meishinkan-h.ed.jp>

### 書道部 丹野優唯さん(2年)

#### 県産米新品種「雪若丸」の名称を揮毫

本校書道部の丹野優唯（ゆい）さんが、2月16日に行われた、県産米新品種の名称発表の場で、決定した名称「雪若丸」の揮毫を行いました。

たいへん緊張する中での揮毫となりましたが、丹野さんは、みごとに大役を果たし、揮毫した「雪若丸」の書は、丹野さんとともに、吉村知事と並んで、「雪若丸」のデビューを伝える、ポスター（右上写真）の中に収まることとなりました。



## 選挙啓発高校生出前講座を実施 ～選挙の主役は君たちだ！～

3月16日に、本校で、2年生を対象に、選挙啓発高校生出前講座が開かれました。上市市選挙管理委員会の板垣郁子委員長が講師を務めてくださり、選挙権年齢が満18歳に引き下げられたことの意味や、投票を行うことの重要性などを話してくださいました。「18歳以上に選挙権が与えられたことは、期待のあられ。選挙に行くことは、近い未来や遠い未来を選択すること。」、「希望を実現するためには、政治に届くことが必要。そのためには、選挙で投票することがとても重要。」等の話に、まもなく18歳になる、2学年の生徒たちは、真剣に聞き入っていました。

講座では、模擬投票も行われ、また、「18歳未満の人は選挙運動ができない。」、「校内での選挙運動はできない。」等の規則についても、確認していただきました。



### 春の人事異動（退職、転出される教職員）

寒河江 茂（校長）	退職	海野勝志（事務部長）	山形空港事務所へ
中條 芳彦（国語）	山形西高校へ	桔梗みゆき（地歴・公民）	山形工業高校へ
栗原 三宜（書道）	谷地高校へ	土屋 純子（英語）	山形北高校へ
庄司 咲恵（養護教諭、新採）	米沢工業高校（定時）へ	池野 謙治（総務主査）	県庁経済交流課へ
鈴木 爽夏（主事）	河北病院へ	佐藤 要徳（商業）	米沢商業高校へ
土佐林正明（物理）	米沢工業高校へ	佐藤 央貴（地歴・公民）	天童高校へ

たいへんお世話になりました。ありがとうございました。